

バイオマス利活用施設の概要

作成日：平成 19 年 8 月 31 日

作成者：(財)日本システム開発研究所

| | |
|---|--|
|  | 【施設名称】 ロータリーエンジンを適用した木質バイオマスガス化発電システム |
| | 【事業主体】 株式会社 明電舎 |
| | 【所在地】 石川県鳳珠郡穴水町 |
| | 【運転開始年】 平成 17 年 (2005 年) |
| 原材料および利用量 | 木くず、バーク (200kg /h) |
| 生産物 (種類) | 電気、熱、炭、木酢液 |
| 利用方法 | 木質バイオマスによる電気・熱等の実証事業 |
| 導入目的・経緯 | 木質バイオマスの受入からガス化発電システム、電気・熱エネルギー利用及び副生成物の利用まで含めた、地域循環システムの構築を目指す |
| 設備仕様 | ロータリーエンジンコージェネレーションシステム 利活用可能量 電気：36kw/h 熱：243MJ/h 炭：16kg/h 木酢液：37L/h |
| 稼働状況 | |
| 経済性関連データ | バイオマス等未活用エネルギー実証試験事業 (平成17～21年 NEDO 補助率：1/2) |
| 導入効果 | 現在、実証試験実施中であり、取組の効果はこれから確認する 目標エネルギー削減効果 電気：72,000kwh/年 熱：713,800MJ/年 |
| 運営上の課題 | 副生成物 (炭、木酢液) の有効活用、季節・天候による原料含水率の変化、システムの長期安定性 |
| 備考・参考資料 | ・北陸農政局 HP (H18 年度北陸管内におけるバイオマス利活用の取組事例) |